

参会者感想のまとめ

- 熱心な先生方が多く、できれば三日目もあるといいなと感じる研修会でした。学んだたくさんの方のことを学校でも広め、自分でも一つでも多く実践できるようにしていきたいと思います。
- 実際に授業を参観することで導入の工夫や発問の工夫などを目の当たりにし、様々なアイデアをもらうことができました。また、2日目の研究協議ではそれぞれの先生方の取組や学校としての取組を聞くことができました。指導観を明確にし、意図をもって様々な工夫を取り入れていきたいです。
- 授業をどのように展開すればよいか、どんな課題で議論すればよいか、子供たちが自分のこととして考えるか、などたくさんの方の工夫を知り、即、明日からの授業に取り入れられると思いました。これらの工夫を学校の先生方に紹介し、質を高めていきたいです。また、ふり返りの大切さとその積み重ねから評価を見直したいと思います。
- なかなか他校での取組を聞くチャンスがないので、視野が広がった気がします。御指導も大変わかりやすく、本質的なことから実践的なことまで大変参考になりました。
- 来年度の教科化に向けて、私自身も考えて行動しなければいけないと強く刺激を受けました。自分のみならず、学校全体で助け合いながら道徳科に向き合っていかなければならないと感じました。
- 2日間実践につながる先生方の話を聞くことができました。どれもやってみると子供たちが成長できるのではないかと思います。この2日間で学んだことを先生方にも報告し、効果ある実践につなげていきたいと思います。道徳主任、推進教師が先頭に立ってやらなければいけないということを改めて感じ、気が引き締まりました。
- 講演の中で道徳科の目標についての話があり大変参考になりました。また、研究協議では他の先生方の意見を聞くことで様々な実践や新しい指導法を知ることができました。改めて意見を交換することの重要性を実感しました。
- 不安に思っていることが一つ一つ解決できた2日間でした。道徳主任になった4月初めは憂鬱な気持でしたが、この2日間のおかげで道徳を勉強できる立場にあることをとても嬉しく思っています。この2日間で学んだことをしっかりと学校にフィードバックしたいと思います。
- 1日目の研究授業の指導案通り自分でも授業をやってみました。生徒たちが真剣に考え、深めているのを見て、やはり授業を通して価値理解を深めることは大切だと思いました。御講演の中にもありましたが、目標をもってチームで取り組んでいくことの大切さを学びました。
- 教科化に向けての動きで億劫になっていましたが、2日間の研修で具体的なビジョンや今後やるべきことが見えてきた気がします。自分事として捉え、考えられる授業を目指し努力していきたいと思います。